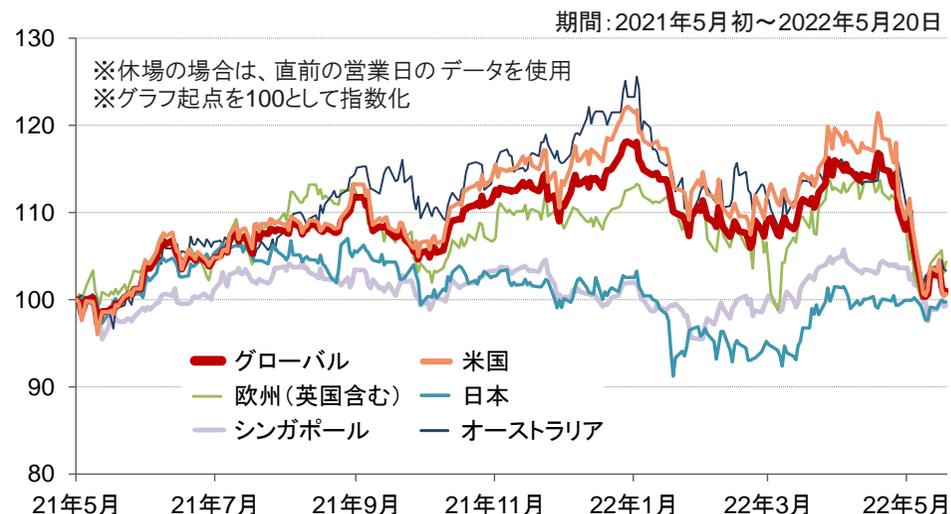


先週(5月16日～5月20日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、前週末比で▲2.0%となりました。引き続き、米FRB(連邦準備制度理事会)の過度な金融引き締めによる景気減速懸念などが、米国REITの重石となりました。

- 米国REITは、インフレ率の高止まりとそれに伴うFRBの過度な金融引き締めへの懸念に加え、小売大手企業がコスト上昇などを背景に予想を下回る四半期決算と業績見通しの引き下げを相次いで発表したことなどが市場の重石となり、前週末比で下落しました。セクター別では、四半期決算の内容などを受け、小売セクターが下落したほか、景気減速懸念などを受けた成長鈍化への警戒感などから、宿泊施設セクターも軟調となりました。
- アジア地域は、相対的に堅調な推移となりました。香港REITは、飲食店の営業制限など新型コロナウイルス関連の規制緩和に加え、中国本土における金融緩和が消費や支出を下支えするとの期待につながり、大きく上昇しました。日本REITは、新型コロナウイルスの水際対策について、6月1日から入国者数の上限を緩和し、1日2万人に引き上げると発表したことなどが好感され、上昇しました。

各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2022年5月20日時点(1週間前=5月13日、3ヵ月前=2月20日、6ヵ月前=2021年11月20日、1年前=5月20日、3年前=2019年5月20日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	675.53	▲ 2.0	▲ 6.4	▲ 10.5	1.4	12.9
米国	1,614.56	▲ 3.0	▲ 8.1	▲ 12.8	1.3	17.2
カナダ	1,372.60	0.1	▲ 7.0	▲ 8.1	4.0	12.6
欧州(ユーロ圏)	612.03	▲ 0.0	▲ 0.6	▲ 0.6	3.4	▲ 9.2
英国	98.85	0.5	▲ 4.8	▲ 8.8	3.1	11.7
日本	533.81	0.6	5.1	▲ 1.8	▲ 0.4	14.8
香港	874.56	2.4	3.6	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 20.5
シンガポール	746.28	0.5	▲ 0.8	▲ 3.9	1.5	9.2
オーストラリア	941.87	▲ 0.3	▲ 9.6	▲ 11.6	4.3	8.0

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	127.88	▲ 1.0	11.2	12.2	17.6	16.2
カナダ・ドル	99.59	▲ 0.4	10.4	10.4	10.4	21.5
ユーロ	135.03	0.4	3.7	4.9	1.5	9.9
英ポンド	159.56	0.7	2.1	4.1	3.4	13.9
香港ドル	16.30	▲ 1.0	10.5	11.4	16.3	16.2
シンガポール・ドル	92.68	▲ 0.1	8.4	10.7	13.4	15.9
オーストラリア・ドル	90.06	0.4	9.1	9.2	6.5	18.5

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- 信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。